

ふくろう先生の

ほうしやせん

きょうしゅうへ

ようこそ



ふくろう先生の 放射線教室へようこそ



登場人物は、
ふくろう先生
王子さま
くまおくん
アリさん
森のみんな
登場人物にあわせて
演じ分けられると
よいですね。

*紙芝居を読み始める前に、子どもと対話してみましょう。

(「ふくろう先生のイラスト」を指差しながら)

「れだーれだ?

(子ども回答)

そうーよくわかったね。

「れは、ふくろう先生。



「ふくろう先生の放射線教室へようこそ。
これから(3つの)紙芝居で、
放射線について勉強してみよう。」

紙芝居の実演について

- ・紙芝居は、一連のシリーズとして3巻あります。
 - ①なにがおきたのほうしゃせん(放射線を学ぶための導入)
 - ②ほうしゃせんってどんなもの(放射線の基礎知識)
 - ③ふくしまのたべものどうなってるの(食の安全に関する取組み)
- ・読む前に、絵の順番があつていいかどうか必ず確認しましょう。
- ・下読みをしてから、子どもの前で演じましょう。
- ・紙芝居の絵の抜き方など、工夫が必要なところをチェックします。
- ・大きな文字になつているところは、やつくりはつきりと読んでみましょう。

※別紙の『紙芝居「ふくろう先生の放射線教室」使い方』も
あわせてお読みください。